

愛のあるセックス…ですか？

渚砂ちゃんを
守るための。

私で試してみませんか？

今夜は彼女じゃ
出来ないコト、全部…

これはただの取引…

貴方の事を知つて
いるからこそ
言わせて頂きますが…

いぶんと
お優しい方
なのですね

こういったやり方は
本意ではないですが…。
この方の性欲を私に
ぶつけて頂いて、
満足してもらう事でしか…。

(キスしてもいいか?)

ええ

私の肉体を
好きにしていい

ぱー

その言葉に
一言はありませんわ♥

と、お話を通りですから――

肉欲を貪るだけの下品で、乱暴で
ひとりよがりで、こんなのは好きになれませんわ
――それなのに飴と鞭を使い分けるかのように
甘く愛を囁いて、強く求めて……まるで……

いや……そんな考えは……

思わず腰を反らして逃げようと
する素振りをしているのに、
腰に手を回して愛おしく：いえ、
演技で：やつてるとは言え：つ
やりこんなもの好きになんて：

怒張した男性器が私の恥部に
ぐりぐりと擦り付けられて、
聖域に土足で踏み込むような
異物が侵入しようとするかの
ような不快感……





(ごめんね)
(やり過ぎたかな)

いえ…
むしろその
逆ですわ

守ると決めたのにこの体たらく…!!

その…：私が気持ちよかつた分、
貴方にも気持ちよくなつて
欲しいのです

だから、貴方の愛をどうか
私に注いで頂けますか？

すぐにでも主導権を
取り返さないと

入りづらいですし、
少し体勢を変

(お…)
(思ってた物よりふた回り
大きい…ですわ)



(この体勢じゃ奥まで
うまく入らないな…)

どうして私は快楽を感じていますの!?

それをのに

血管が程よく絞めつけられて、
軽く酸欠になつてきていてるので…

気を抜くと落ちてしまいそうで、

力強く求められて、
体中の細胞が蹂躪されてるようで…

そんなはず、そんなはずないのに
自分が体の底から求めてしまつて
抱かれていると安心する。
その気持ちは一つしかないと思つ
ていたのに。

形が違う二つが、磁石のように
惹かれあうのは自然なこと。
裏を返せば同じ形で惹かれあうのは
本当は不自然な事象である、
と証明してしまうこと。

本心ではそんなことはないと。
今も、これからもその答えは
変わらないと思つていた。

だからこそ。
そう考へる事は、口に出すのさえ
たまらなく恐ろしい事になつてしまふと
分かつていたはずなのに……

貴方の事が
瞳内に沢山射精して
全部射精して
満たして愛して欲しいですわ
貴方の事が
好きになつてしまひましたわ

出てしまつた。
その言葉が。



